

11 月期相場概況

11 月期の日経平均株価は約 558 円下落した。高値は期中 11/10 の日中高値 9979.46 円、安値は期末 11/27 日中安値 9076.41 円。

11 月期の日経平均は、前半、心理的節目にあたる 10000 円と直近安値の 9,680 円に挟まれる形のレンジ内での推移であった。しかし 11/19 には三菱UFJフィナンシャル・グループが最大一兆円を公募増資する方針の発表を受けて、直近安値 9,630 円を割れたことによりテクニカル的な要因も手伝い下落。

その後も米国のダウは堅調だったにも関わらず、日本株に対するポジティブな材料がない中で、円高が加速。11/27 には 84 円台まで下落し、さらにドバイショックで前日比 300 円以上の下落に見舞われた。

そして 11/30 前日の反発や日本政府が円高・株安対策を追加経済対策に盛り込む方針を固めたことに好感し、前日比 250 円を超える上昇によって 9,345 円で今期を終えた。

リンカーン・インヴェストメント株式会社